

小学校5年生 自然災害を防ぐ
第3時 参考資料(B4サイズ)

平成25年7月の豪雨のときの 新聞記事__赤湯自動車学校



山形県南陽市 吉野川

H25.7月 山形県南陽市 吉野川

平成25年7月19日 山形新聞

南陽市宮内の赤湯自動車学校では、吉野川の増水によって校舎が水に漬かり、教習生や教員ら約60人が校舎内に一時取り残された。置賜広域行政事務組合消防本部が救命ボートで34人を救出、残る人たちは水位が下がってから消防署員の手を借りながら自力で歩いて避難した。

参加者によると、午前10時20分ごろ、コース北側に積まれた土のうが川からあふれた水に押されて決壊し、30分もしないうちにコース内に水がたまった。教習生らは校舎2階に避難。教習車など30台が水に漬かったという。救出された男性(63)は「川が増水していると思っていたが、こんな大惨事になるとは考えなかった。見る見るうちに水が増えた。」別の男性(61)は「30センチぐらいの水がコース内に入り込んできた。教習車が浮かぶか浮いてしまい、流されないようにロープで固定した」と疲れた様子で話していた。